

— 新着図書案内 —  
**読書計画**

令和3年12月3日  
日田高等学校図書館発行

『その罪をたたく音』 瀬尾まいこ//著

ミュージシャンへの夢を捨てきれないまま、怠惰な日々を送っていた29歳の宮路は、ある日、利用者向けの余興に訪れた老人ホームで、神がかったサクスの演奏を耳にする。ホームの介護士・渡部の演奏だった。興奮しホームに通い始めた宮路は入居者とも親しくなっていく…。たしかな希望の物語。



(集英社)



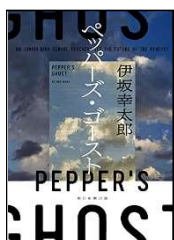
(集英社)

『オーラの発表会』 綿矢りさ//著

他人に興味を抱いたり、気持ちを推しはかたりするのが苦手な大学1年生の海松子。趣味は凧揚げ。友達は何人か。なのに、気づけば二人からアプローチを受けていて…。他人の気持ちを読めない女子の、不器用で愛おしい恋愛未満小説。

『ペッパーズ・ゴースト』 伊坂幸太郎//著

中学国語教師の壇には、ある条件下で他人の明日が少しだけ見える特殊能力があった。彼は生徒から、奇妙なコンピが暴れ回る小説原稿をわたされる。小説内の二人組「ネコジゴハンター」とは一体何なのか。未来と過去が絡まり物語は加速していく。



(朝日新聞出版)



(河出書房新社)

『灰の劇場』 恩田陸//著

大学の同級生の二人の女性は一緒に住み、そして、一緒に飛び降りた——。「私」が小説家としてデビューした頃の「三面記事」からはじまった事実に基づく物語。

冬休み図書特別貸出

期間 12月3日(金)～24日(金)  
貸出冊数 ひとり5冊まで  
返却期限 1月11日(火)

※冬休み中は図書館は休館です。  
早めに借りておきましょう。



(PHP新書)

『同調圧力の正体』 太田肇//著

和の精神が呪縛に変わるとき、それは同調圧力となる。なぜ、日本の美德は、見えない暴力へと変わるのか？同調圧力が発生する背景、メカニズムを読み解きながら、同調圧力の「功」と「罪」の歴史を振り返る。

『未来のドリル コロナが見せた日本の弱点』

河合雅司//著

少子化はコロナ禍で18年も早まった。日本の病巣である「社会の老化」を「人口減少ドリル」で易しく学ぶ1冊。「第1部 人口減少ドリル」「第2部 日本を守る「切り札」5カ条」で構成する。



(講談社現代新書)

『AIの時代を生きる』

未来をデザインする創造力と共感力』 美馬のゆり//著



(岩波ジュニア新書)

人とAIの未来はどうあるべきなのか。多様な学術的背景をもつ著者が、AIの歴史、その仕組みを解説しつつ、両者にとってよりよい社会のつくり方、さらには一人一人ができることを、「創造力と共感力」をキーワードに語る。

『日本国勢図会 2021/22』

矢野恒太記念会//編集(矢野恒太記念会)

『世界国勢図会 2021/22』

矢野恒太記念会//編集(矢野恒太記念会)

『一度読んだら絶対に忘れない世界史人物事典』

山崎圭一//著(SBクリエイティブ)

『一冊でわかるインド史』

水島司//監修(河出書房新社)



『一冊でわかるスペイン史』

永田智成//編著, 久木正雄//編著(河出書房新社)

『日本古典と感染症』

ロバート・キャンベル//編著(KADOKAWA)

『廣瀬淡窓』 井上敏幸//監修(思文閣出版)

『広瀬淡窓と咸宜園』 海原徹//著(ミネルヴァ書房)

『まるまる使える入試面接合格ナビ』

和田圭史//著(桐原書店)

『図解でわかる時事重要テーマ100』(日経HR)

『インパクト評価と社会イノベーション』

塚本一郎//編著, 関正雄//編著(第一法規)

『日経大予測 2022 これからの日本の論点』

日本経済新聞社//編(日本経済新聞社)

『さよならも言えないうちに』

川口俊和//著(サンマーク出版)



『テスカトリポカ』 佐藤究//著(KADOKAWA)

『JR上野駅公園口』 柳美里//著(河出書房新社)

『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー2』

レイティみかこ//著(新潮社)

県大会、県コンクール入賞しました！ おめでとうございます！



### 第7回 高等学校ビブリオバトル大分県大会入賞

長木 大耀さん（1年3組）

『言いかえ図鑑 よけいなひと言を好かれるセリフに変える』大野萌子著



### 第60回 大分県読書感想文コンクール入賞

優秀 梶原 碧さん（2年4組）

優良 湯浅 茉耶さん（1年3組）

優良 武原 百花さん（3年5組）



## ビリギャル小林さやかさんの本、 ご寄贈いただきました。

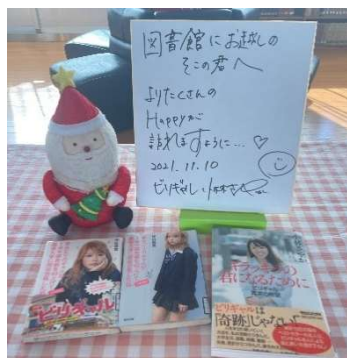


11月10日（水）、小林さやかさんを招いての100周年記念講演会があり、図書館あてにサイン色紙とサイン入りの本の寄贈がありました。映画ビリギャルの原作本『学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話』（坪田信貴著）も図書館にあります。受験や今後の生き方の参考になること間違いなしです。冬休みにぜひ読んでみませんか。

### 『キラッキラの君になるために』

小林さやか//著（マガジンハウス）

人生を切り開いていく方法を、私は受験から学んだ。大学生活、就職、結婚、離婚……。失敗、挫折からつかんだ、夢をかなえるヒント。



### 音楽関係の新作図書

『新実徳英の生きることが音楽！ 音、人、自分に出会う』

新実徳英//著（音楽之友社）

『オペラ 愛の壊れるとき 名作がしかける涙のレトリック』

長木誠司//著（音楽之友社）

『読むオペラ 聴く前に、聴いたあとで』堀内修//著（音楽之友社）

『塹壕の四週間 あるヴァイオリニストの従軍記』

フリッツ・クライスラー//著、伊藤氏貴//訳（鳥影社）

『ショパン探求 ピアノの詩人の魅力を探る』音楽の友//編（音楽之友社）

『ベートーヴェンとバロック音楽 「楽聖」は先人から何を学んだか』

越懸澤麻衣//著（音楽之友社）

『バッハの四兄弟 フリーデマン、エマヌエル、フリードリヒ、クリスティアン—歴史と現代に響く音楽』

久保田慶一//著（音楽之友社）

『声の世界を旅する』増野亜子//著（音楽之友社）

『亡命者たちの上海楽壇 租界の音楽とバレエ』井口淳子//著（音楽之友社）

『楽器から見るオーケストラの世界 カラー図解』佐伯茂樹//著（河出書房新社）

『楽器から見る吹奏楽の世界 カラー図解』佐伯茂樹//著（河出書房新社）



### 美術関係の新作図書

『伝統工芸のきほん 全5巻』伝統工芸のきほん編集室//著（理論社）

『20世紀の総合芸術家イサム・ノグチ 彫刻から身体・庭へ』

イサム・ノグチ//〔作〕、新見隆//監修（平凡社）

『細部を美しく仕上げる仏像彫刻 表情・頭部・手・足』

関悦雲//監修、紺野悦慶//監修（メイツユニバーサルコンテンツ）

『比べてもっとよくわかる仏像 ビジュアル版鑑賞ガイド』

熊田由美子//著（朝日新聞出版）



### 書道関係の新作図書

『100人で百人一首 散らし書き百歌繚乱』

芸術新聞社出版部//編（芸術新聞社）

『安東聖空 墨ニュークラシック・シリーズ』安東聖空//〔書〕

『教えて先生！くらしの書』齊藤紫香//著、川口澄子//絵（芸術新聞社）

